

生活安心対策

(主な事業 計) 5 億 4,571 万円

1. 医療費等負担の軽減

- 妊婦健診助成を 14 回へ (→31 ページ)



3 億 1,233 万円

妊娠・出産にかかる経済的不安を軽減し、お母さんと赤ちゃんの健康を守るため、妊婦健診助成を拡充します。



- 義務教育就学児への医療費助成拡充 (→32 ページ)



2 億 2,838 万円

2009 年 10 月から、小学校 1 年生～中学校 3 年生までの児童・生徒について、1 回 200 円（保険診療分のみ）で通院できるように医療費を助成します。



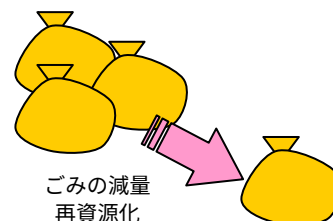
- 介護保険料を引き下げます (→33 ページ)

2009 年度から介護従事者の待遇改善のため介護報酬が上がることなどにより増える介護保険料負担について、基金を活用して介護保険料負担を引き下げます。

- ごみ処理手数料負担の軽減 (→34 ページ)

家庭から出される 1 人 1 日当たりのごみと資源の総量が 2004 年度と比較して約 15% 減となったことを受け、2009 年 8 月から家庭用指定収集袋の価格を引き下げます。

また、緊急経済対策の一環として、少量排出事業者用指定収集袋の価格も引き下げます。

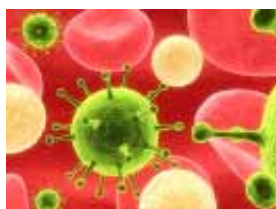


2. 健康危機管理

- 新型インフルエンザ対策 (→35 ページ)



500 万円



ひとたび流行すると爆発的に感染が広がり、市民の健康と生活に大きな影響を与える恐れのある新型インフルエンザの発生に備え、感染拡大やパニックの防止のため市民の正しい知識の習得をすすめていきます。

地球温暖化対策

（主な事業 計） 4,733万円

1. 公共施設における取組

○公共施設の遮熱塗料塗装（→36 ページ） **新規**

1,927万円

子どもたちの活動の場の夏季の暑さ対策を地球環境に配慮しながら行うため、小学校3校の体育館と学童保育クラブ1か所について、室内温度の上昇を抑制する効果の高い特殊セラミック塗装を行います。

○小学校校庭の芝生化（→37 ページ） **新規**

150万円

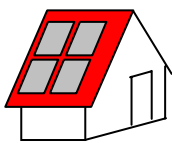
まちの緑を増やし、校庭の温度上昇を抑える効果のある小学校校庭の芝生化に小山田小学校で取り組んでいきます。



2. エネルギーの有効活用

○自然エネルギーを活用する取組への助成（→38 ページ） **継続**

2,656万円



温室効果ガス排出量の削減や雨水の雑用水への利用を促進するため、市内の住宅へ太陽光発電システムや小規模雨水貯留槽を設置する方に設置費の一部を補助します。

※事業内容の詳細は別途記載があります。表示されているページをご覧ください。